

(特非) 古賀志山を守ろう会活動の記録

活動日	令和元年9月26日(木)	活動場所	北主稜線ハリダケ付近	
活動内容	階段整備及び現地調査			
参加者	村田 鉄三	平野 昭夫	奈良 定男	箕輪 幹夫
	大出 忠	佐野 久雄	下田 克明	森岡 勝
	武井 収	斎藤秀夫	長嶋 幸雄	小沢 寿雄
	池田 正夫			



北主稜線上の手岡峠とハリダケの間に巨岩（左写真）が横たわり登り下りに注意を要した。左右に脇道ができていたが、これを解消するためここにステップとなる階段を設置した。

ハリダケの馬蹄形コース入口付近に根こそぎ倒れたコナラの倒木を切断し巨岩の階段に利用することにした。右写真は、これを運びステップ状の階段を設置した様子である。



尚、P540の北側の危険個所に補助用鎖を設置する個所の現地調査を行った。